記者発表資料

令和３年３月２２日
国土交通省宮城南部復興事務所
宮城県大河原土木事務所

台風19号で被災した国道349号丸森地区の現道復旧が完了
～3月25日に復旧状況の現地説明会を開催～

○　令和元年東日本台風（台風第19号）により被災した宮城県丸森町内の国道349号（約14km）については、令和元年10月29日から国の権限代行により災害復旧事業を実施しておりましたが、国道349号現道の復旧工事が3月24日に完了します。

○　これにより、区間内にある「異常気象時事前通行規制区間」について、令和元年12月13日より運用してきた「暫定基準」を3月24日18時に解除し、従来の基準に戻します。

＜通行規制基準の変化＞

①時間雨量　暫定15mm　⇒　従来の基準 30mm
②連続雨量　暫定60mm　⇒　従来の基準120mm
③大型自動車（車両総重量11t以上、または最大積載量6.5t以上の自動車、乗車定員30人以上の自動車）の通行禁止　⇒　解除
④震度４以上の地震発生時　⇒　解除

○　今後は、従来の基準値を超えた場合に、通行規制を実施し、災害に対する安全管理に努めてまいります。

○　また、復旧状況の現地説明会を3月25日に開催しますので、取材を希望される方は、別添によりお申し込みの上、現地に集合下さるようお願いいたします。

○　なお、引き続き、工事用道路等の撤去及び山側への別ルートの整備を実施してまいりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

※今後の天候によっては日程が遅れる場合があります。

発表記者会
宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会、仙南記者クラブ
問い合わせ先
国土交通省 東北地方整備局 宮城南部復興事務所　副所長　吉田（よしだ） 良勝（よしかつ） 電話　０２２４－５１－８２９０（代）　内線２０４ 宮城県 大河原土木事務所　副所長　西（にし） 信浩（のぶひろ） 電話　０２２４－５３－１４３４

台風第19号に伴う国道349号の現道復旧の状況について

国道349号直轄権限代行区間
約14km

宮城県伊具郡丸森町耕野不動
宮城県伊具郡丸森町舘矢間山田

写真①
丸森町
写真②
写真③
写真④
写真⑤

【暫定基準解除】
異常気象時
事前通行規制区間
L=5.3km

宮城県
福島県

出典：地理院地図に復旧状況等を追記して掲載

写真①

被災状況（令和元年11月2日撮影）



復旧状況（令和3年3月16日撮影）



国道349号現道の被災・復旧状況について

写真②：被災状況（令和元年11月3日撮影）



写真②：復旧状況（令和3年3月16日撮影）



写真③：被災状況（令和元年10月15日撮影）



写真③：復旧状況（令和3年3月16日撮影）



写真④：被災状況（令和元年10月15日撮影）



写真④：復旧状況（令和3年3月16日撮影）



写真⑤：被災状況（令和元年11月8日撮影）

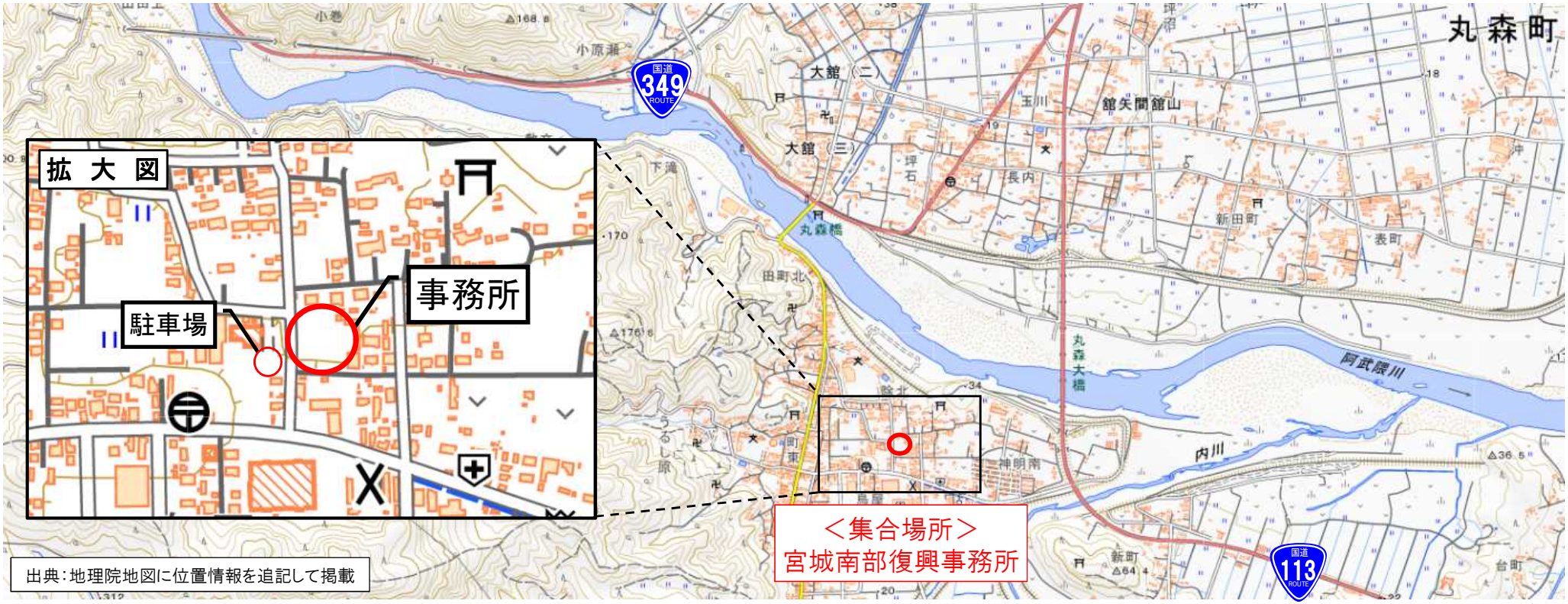


写真⑤：復旧状況（令和3年3月16日撮影）



国道349号現道復旧状況の現地取材について

■現地取材の集合場所



○　復旧状況の取材を希望される場合は、下記時間までに宮城南部復興事務所庁舎前にお集まり下さい。
○　集合後、国土交通省の車両が先導し、現地までご案内します。
○　ヘルメット、長靴、雨具等については、各自準備をお願いします。

集合時間：令和3年3月25日（木）　10時00分

※現地取材は2時間程度を想定しています。



駐　車　場


事務所（右側の建物）

別 添

国土交通省東北地方整備局
宮城南部復興事務所 工務課 宛
申込先FAX 0224-51-8684

国道349号 現道復旧状況の現地説明会
【3月25日（木） 10:00～】

取 材 申 込 書

取材をご希望の報道機関におかれましては、事前に必要事項を記入の上、FAXにてお申し込みください。
申し込み締め切りは、3月24日（水）17:00です。

令和　　年　　月　　日

所属記者会（所属する記者会に○をつけてください。）
・宮城県政記者会　・東北電力記者会　・東北専門記者会 ・仙南記者グラブ　・その他 （　　）
会社名及び部署名
取材者（代表者）の役職・氏名・連絡先
【代表者の連絡先（携帯番号等）】
取材者の人数（カメラマン、音声担当等も含めた総人数）

・上記のとおり取材を申し込みます。

取材申込等に関する問合せ先
国土交通省東北地方整備局 宮城南部復興事務所 建設専門官 鈴木 裕志 TEL 0224－51－8678